科目名	単位数	学年	クラス	
文学国語	2 単位	2 学年	2年A型	

1. 概要及び目標

- (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国 語の知識や技能を身に付けるととも に、我が国の言語文化に対する理解 を深めることができるようにする。
- (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2. 評価の観点及び評価方法

評価の観点

知識及・技能	思考・判断・表現力	主体的に学習に向かう態度
表す語句の量を増やし、文章の中で用いることを通して、語感を磨き語彙が豊かになっている。 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。	んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確できる。 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えることができる。 ・作品の内容や解釈を踏まえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・自らの理解の状況を振り返ることができる。・自らの考えを記述したり、話し合ったり、発表したりできる。・他者との協働を通じて自らの考え
評価方法	評価方法	評価方法
発言(質問)、授業への取り組み状	授業態度、発言、音読・朗読、ノート点	発言、朗読、ワークシート、小テスト、
況、提出物の状況、自己評価、相	検、ワークシート、課題プリント、レポ	課題プリント、ノート点検、レポート、
互評価、定期考査における論述な	一ト、作文、批評、論述、自己評価、相	自己評価、定期考査、出席状況、授業態
ど。	互評価、小テスト、定期考査など。	度など。

上記の評価の観点を踏まえ次のような配分で総合評価を行う。

知識及び技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に向かう態度	
定期考査・臨時考査・レポート	定期考査・臨時考査・発表・レポ	定期考査・臨時考査・発表・レポ	
	ート・ノート・宿題等の提出物	ート・ノート・宿題等の提出物・	
		出席状況・授業態度	
100	100	100	

3、使用教科書教材等

① 教科書 『文学国語』大修館 ② その他、ワークシート等

4. 授業の展開と形態

令和5年度は、特進クラスは1クラス2展開、普通クラスは2クラス3展開で行う。

5. 学習方法 (授業の受け方、家庭学習等)

- **予習・・・**事前に作品を読み、自分なりの感想、理解できなかったところ、特に調べたいところ等を簡単にまとめておく。意味がわからない語句等は辞典で調べておく。漢字も確認し、すべて読み書きできるようにしておくことが望ましい。
- **授業中・・・**集中して授業に臨み、気がついたことや考えたこと、覚えておきたいことはノートに メモしておく。また、講義を聴くのみでなく、自分の頭で考え、必要に応じて意見や感想も発 表できるようにする。板書は学習の記録であるから、後で見やすいように丁寧に書き写すこと。 また、自分の意見や感想等もメモしておくとさらによい。
- **復習・・・**これまでの学習を振り返り、まとめをする。語句や漢字もきちんと身に付いているか自 己チェックする。

6, その他:履修上の留意点等

- ①定期考査、小テスト・実技テストは必ず受けるように心がける。
- ②提出物は期限厳守で忘れずに提出する。特に、1学期課題の意見文と夏休み課題の読書感想文は配点が大きいので、必ず提出する。

様式3「言語文化」シラバス 年間計画

	配当	単元名	学習内容	到達目標	評価	
	時間	小項目		(指導目標)	発表	テスト等
	6	・少なくと も最後ま で歩かな かった	・漢字 ・語句の意味 ・構成と内容読解	・筆者が大切だと考えていることを読み取り、理解する。 ・筆者の考えと比較しながら、 自分の生き方について考えを 深める	提出等 ・発表 ・プリント提出 ・ファイル提出	
1 学期	7	・ナイン	・漢字 ・語句の意味 ・場面設定 ・登場人物の思い、	・場面の設定のしかたをとおして登場人物の心情を考える。 ・情景描写の効果を考えながら 読む。	・発表 ・プリント提出 ・感想の提出	・中間考査
***************************************	7	・児の飴食ひたること	・文学史 ・歴史的仮名遣い ・用言の復習 ・語句の意味 ・内容理解	・話のおもしろさと教訓をとらえる。・語句や文法をもとに現代語訳ができる	・発表 ・プリント提出 ・ファイル提出	・音読テスト ・豆テスト ・期末考査
	2	・意見文	・意見文の題材 ・構成の立て方	・目的や課題に応じて様々な情報を収集し活用する方法を習	・作品提出	

				/H))		1
			・原稿用紙の使い方	得すると ともに、それをすすんで表現する態度を養う。 ・意見文を原稿用紙5枚以内にまとめることができる。		
	7	・小景異情 ・永訣の朝	・文学史 ・語句の意味 ・修辞法 ・詩の鑑賞	・詩に表された作者の心情を読み味わう。・詩のさまざまな表現と、その効果について考える。	・発表 ・プリント提出 ・感想の提出	・音読テスト
	2	読書感想文	・読みの深め方 ・構成の立て方 ・原稿用紙の使い方	・自分の読んだ本の魅力を伝 え、登場人物の生き方を通して 感じたことを表現する。	・作品の提出	
	6	- 山月記	・初発の感想 ・漢字 ・語句の意味 ・比喩表現 ・登場人物の心理	・登場人物の生き方から、自分 自身の生き方に関する考えを 深める。 ・漢文訓読調の文章の魅力を味 わう。	・発表 ・課題 (感想文 やその後のスト ーリー) の提出 ・プリント提出 ・ファイル提出	
2 学期	8	か ぐ や 姫 の昇天	・文学史 ・歴史的仮名遣い ・語句の意味 ・助詞と助動詞 ・敬語表現 ・登場人物の心理	・かぐや姫の心情とその変化を 読み取る。 ・語句や文法をもとに現代語訳 ができる	・発表・プリント提出・ファイル提出・感想の提出	・中間考査・音読テスト
	8	神去なあなあ日常	・漢字 ・語句の意味 ・構成と内容読解	・登場人物の描写から人物像を とらえ、場面ごとの心情を読み 取る。 ・仕事や自然に対する描写を読 み取り、ものの見方、感じ方を 豊かにする。	・発表 ・プリント提出 ・ファイル提出	・期末考査
***************************************	6	・行く河の 流れ	・文学史 ・歴史的仮名遣い ・語句の意味 ・古典文法 ・和漢混淆文と修辞 ・主題	・作品に表れている作者の考え 方をとらえる。・語句や文法をもとに現代語訳 ができる	・発表 ・プリント提出 ・ファイル提出 ・感想の提出	・音読テスト ・豆テスト

3 学 期	6	・身内ほど 厄介なも のはない	・漢字 ・語句の意味 ・構成と内容読解	・さまざまな文章を読み、構成や表現の工夫を読み取る。	・発表 ・プリント提出 ・ファイル提出	
	6	・思いを言 葉に(エッ セイを書こ う)	・意見文の題材 ・構成の立て方 ・原稿用紙の使い方	・不特定の読み手を想定し、自 分の思いを表現したエッセイ を書く。 ・既存の作品も参考にしなが ら、構成や表現を工夫して書 く。	・発表 ・プリント提出 ・ファイル提出 ・公募作品へ応 募	・学年末考査
	6	現代の恋 近代の恋 古典の恋	・詩歌の音数と修辞 ・漢詩のきまりと 訓読 ・語句の意味 ・詩歌の鑑賞	・それぞれの作品に描かれている情景や心情を読み取る。 ・詩歌の形式や表現の特徴について理解を深める。	・発表 ・プリント提出 ・ファイル提出 ・感想の提出	・音読テスト ・豆テスト